

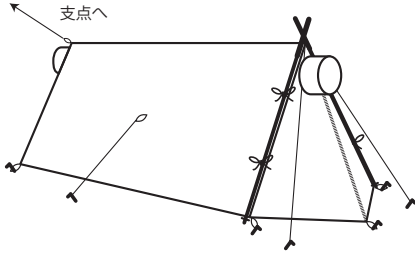
# Zelt Plus/ ツェルト・プラス

## 使用法

商品が届きましたら、まずはご自宅で使い方を十分に練習して、非常時に慌てないように慣れておきましょう。

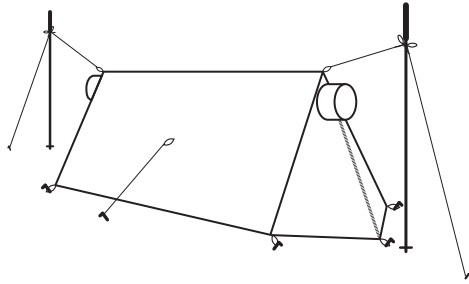
実際に身の危険を感じた際は、むやみに動き回って体力を消耗する前に、転・滑落および落石・雪崩等の心配のない場所、なおかつ風を避けられる様な場所で、早め早めに準備に取り掛かりましょう。以下は主な設営例です。その場に応じた方法で設営し、少しでも快適にお過ごし下さい。

※当製品を含めた「ツェルト」を簡易テントとして設営するには、コツがあり慣れが必要です。実際の使用前にしっかりと練習してコツを習得しておきましょう。



入り口側を支柱2本で設営

入り口側に2本の支柱を三角に組んで、ドローコードで固定します。  
反対側は木の枝等の棒状の物を利用するか、立ち木などの支点に固定します。

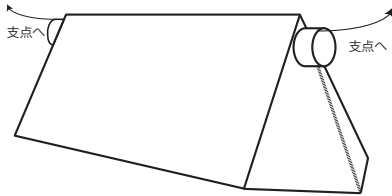


前後に1本ずつ支柱を立てて設営

オーソドックスな設営法です。  
支柱の張り綱は2本にするとさらに安定します。

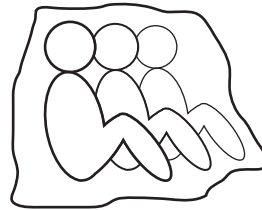
※当製品は簡易テントとして使用可能ですが、本来の使用目的は非常用シートです。耐風性、耐久性、居住性などが優れた山岳テントとは全くの別物です。設営の際は、なるべく風当たりのない安全な平地を探して下さい。尚、設営の際は生地を保護するために、フットプリント（グランドシート）を下に敷くことをお勧めします。

従来のツェルト同様、主に以下の使い方ができます。他にも工夫次第でさまざまな場面に応用可能です。



支点から吊りして使用

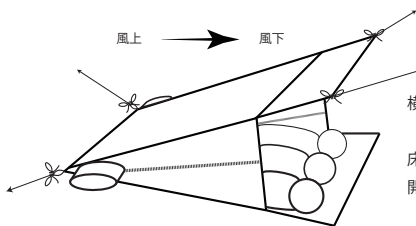
前後の換気口からザイルや細引を貫通させ、支点から吊り下げます。



かぶって使用

入口のジッパーを閉じ、床面のヒモを開放して、頭からかぶります。この場合、4～5人が入れます。

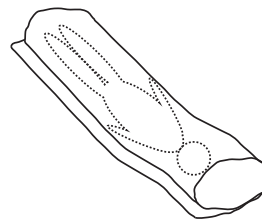
換気口は頭を出せる十分な大きさがあります。



横向きに使用

床を開き、両方のジッパーを閉じて、開いた方が風下になるように設営します。

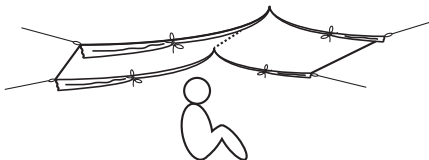
この場合、4～5人が横になれます。



くるまって使用

床面のヒモ、入口のジッパーを開放し、1枚のシートにしてくるまります。または床面のヒモ、入口のジッパーを閉じて袋状にしてもぐり込むこともできます。

※換気に十分気をつけてください。



タープとして使用

床面のヒモ、入口のジッパーを開放し、1枚のシートにして木などの支点から吊り下げます。



強風時は、当商品を広げた時に風を受けて、転・滑落をしないように注意してください。

また、当商品を風で飛ばされないように注意してください。

当商品をご使用の際は、換気に注意してください。

火に弱い材質でできていますので、火気を遠ざけてご使用ください。

## Juza Field Gear

〒331-0804

埼玉県さいたま市北区土呂町 2-57-4

Phone/ Fax: 048-782-7694

<http://www.juza.co.jp>